

# 研究戦略ワークショップ Strategy for Neuroscience 2015

## プログラム

9月4日(金) 13:00~18:00

小林 和人・福島県立医科大学  
「経路選択的な神経回路操作技術」

小坂田 文隆・名古屋大学  
「神経回路の構造と機能を対応付ける狂犬病ウイルストレーシング法」

岩里 琢治・国立遺伝学研究所  
「新生仔バレル皮質における回路発達の二光子イメージング」

吉村 由美子・生理学研究所  
「ラット視覚野の微小神経回路と同期発火性の経験依存的発達」

尾藤 晴彦・東京大学  
「活動依存的回路の神経生物学  
～活性化細胞集団の操作・活動計測を目指して～」

9月5日(土) 9:00~12:00

櫻井 武・金沢大学  
「睡眠覚醒制御に関わる神経回路におけるオレキシンの役割」

平林 敏行・放射線医学総合研究所  
「物体の表象・想起を司るサル側頭葉神経回路の計算原理」

岡本 洋・富士ゼロックス(株)  
「全脳ネットワーク分析：要素間関係がつくる神経機能モジュールの解明」

開催期日 平成27年 9月 4日[金]・5日[土]

開催場所 玉川大学 大学教育棟 2014 6F 610 室

交通 小田急小田原線 玉川学園前駅下車 徒歩5分

参加方法  
・参加無料(申込不要・受付でご記名下さい)  
・懇親会費 3,000 円(要申込・受付払い)

※懇親会(4日夜)に参加ご希望の方は、8月21日(金)までに  
「適応回路シフト」事務局(acs@fmu.ac.jp)までメールでお申し込み下さい



## 研究戦略ワークショップ Strategy for Neuroscience 2015

【日程】 2015年9月4日(金)13:00 ~ 5日(土)12:00

【会場】 玉川大学 大学教育棟 2014 6階 610室 (小田急線玉川学園前駅より徒歩5分)

【交通・宿泊】 各自手配

【申込方法】 参加費無料 (申込不要)

懇親会費 3,000円 (要申込・受付払い)

※懇親会に参加ご希望の方は、8月21日(金)までに「適応回路シフト」事務局 ([acs@fmu.ac.jp](mailto:acs@fmu.ac.jp))  
までメールでお申し込みください。領域外・学外の研究者も歓迎します。

【プログラム (予定)】 (敬称略)

### 9月4日 (金)

|             |                  |                                         |
|-------------|------------------|-----------------------------------------|
| 13:00-13:10 | 礒村 宜和 (玉川大学)     | はじめに                                    |
| 13:10-14:00 | 小林 和人 (福島県立医科大学) | 経路選択的な神経回路操作技術                          |
| 14:00-14:50 | 小坂田 文隆 (名古屋大学)   | 神経回路の構造と機能に対応付ける狂犬病<br>ウイルストレージング法      |
|             | ( 休 憩 )          |                                         |
| 15:10-16:00 | 岩里 琢治 (国立遺伝学研究所) | 新生仔バレル皮質における回路発達の二光子<br>イメージング          |
| 16:00-16:50 | 吉村 由美子 (生理学研究所)  | ラット視覚野の微小神経回路と同期発火性の<br>経験依存的発達         |
|             | ( 休 憩 )          |                                         |
| 17:00-17:50 | 尾藤 晴彦 (東京大学)     | 活動依存的回路の神経生物学<br>-活性化細胞集団の操作・活動計測を目指して- |
| 18:30-      | 懇親会 ※要申込み        |                                         |

### 9月5日 (土)

|             |                    |                                      |
|-------------|--------------------|--------------------------------------|
| 09:00-09:50 | 櫻井 武 (金沢大学)        | 睡眠覚醒制御に関わる神経回路における<br>オレキシンの役割       |
| 09:50-10:40 | 平林 敏行 (放射線医学総合研究所) | 物体の表象・想起を司るサル側頭葉神経回路の<br>計算原理        |
|             | ( 休 憩 )            |                                      |
| 11:00-11:50 | 岡本 洋 (富士ゼロックス(株))  | 全脳ネットワーク分析：要素間関係がつくる<br>神経機能モジュールの解明 |
| 11:50-12:00 | 木村 實 (玉川大学)        | 総括                                   |

【主催】 新学術領域研究「適応回路シフト」(領域代表：小林 和人)  
玉川大学脳科学研究所

(問い合わせ先：[isomura@lab.tamagawa.ac.jp](mailto:isomura@lab.tamagawa.ac.jp) 礒村 宜和)